

Oici 薬薬連携セミナー ～これだけは押さえておこう～

第2回: 代表的な内服抗がん剤の服薬指導の概要について

(カペシタビンおよび肺がんの分子標的薬を中心に)

開催日時: 令和3年9月15日(水) 19:30～20:30 (受付 19:00 より)

開催場所: 大阪国際がんセンター 1階大講堂 TEL:06-6945-1181

事前申し込み: **必要です**

- ・参加者ご芳名とフリガナ
- ・ご施設名

(上記の内容を記したメールを msz009aaz@gmail.com に送信してください。9月10日(金) 17:00 必着)

参加費: **無料です**

内容:

連携充実加算算定にあたり、保険薬局薬剤師の先生方との抗がん剤レジメンや副作用モニタリングの内容を共有すること、さらにトレーシングレポートの有効活用が重要です。

近年、肺がん分子標的薬の使用患者数は多く、副作用管理について保険薬局薬剤師の先生方が果たす役割は大きくなっています。また、汎用される内服抗がん剤の一つであるカペシタビンについての理解を深めていくことも重要です。

そこで、肺がん分子標的薬およびカペシタビンをテーマとし、主に副作用管理と薬薬連携の運用について情報の共有を目的としたセミナーを企画しました。

セミナー終了時には、「参加証明書」を配布いたします。

講演①: 19:30～19:50(質疑応答込み:20分)

演題名: 「当センターにおける薬薬連携の取り組みと、カペシタビンの服薬指導概要について(仮)」

講師: 大阪国際がんセンター 薬局 総括主査 立川 奈保美

講演②: 19:50～20:20(質疑応答込み:30分)

演題名: 「肺がんで使用される内服分子標的薬の服薬指導概要と注意しておきたいこと(仮)」

講師: 大阪国際がんセンター 薬局 総括主査 角川 幸男